



図書館だより

七尾中学校図書館
令和7年 12月号



日本漢字能力検定協会は、12月12日を「いい(1)字(2)^{いち}一(1)字(2)^じ」と読み、「漢字の日」と制定しました。毎年、今年を表現する漢字を京都の清水寺で発表しています。みなさんも自分自身を表す「今年の漢字」を考えてはいかがでしょう。

☆クリスマスプレゼント企画☆

本を借りた人に【クリスマスしおり】をプレゼントします♪

配布期間：12月3日(水)～12月12日(金)まで

但し、先着30名様に限ります。



☆冬休み用 特別貸出のお知らせ☆

◎貸出日：12月10日(水)～12月23日(火)

◎貸出冊数：5冊まで

◎貸出期間：1月9日(金)まで

※12月24日(水)は、返却のみです。



☆2学期の学級文庫を回収します☆

2学期の朝読書用に配布した学級文庫の回収日をお知らせします。

回収日：12月23日(火)

図書委員会は、クラスの生徒全員分の学級文庫を番号順に揃えて図書室に持ってきてください。来年も利用する大切な本です。必ず生徒全員分の本を集めて返却してください。

☆新着本の紹介☆

- ☆「17歳のサリーダ」 実石 沙枝子／著
- ☆「さよならジャバウォック」 伊坂 幸太郎／著
- ☆「テレキャスター・ビー・ボーイ」 すりい／著
- ☆「デモクラシーのいろは」 森 絵都／著
- ☆「浜村渚の計算ノート ふえるま島の最終定理」 青柳 碧人／著
- ☆「怪盗ファンタジスタ 黄金の翼は、もがれない」 秋木 真／著
- ☆「藍を継ぐ海」 伊与原 新／著
- ☆「天才望遠鏡」 額賀 淑／著
- ☆「天久鷹央の事件カルテ スフィアの死天使」 知念 希人／著
- ☆「四つ子ぐらし」 ひの ひまり／著





冬休みにおすすめの本を紹介



『国宝 上・青春篇』, 『国宝 下・花道篇』

吉田修一／著（発行：朝日新聞出版社）

極道と梨園。生い立ち才能も違う若き二人の役者が、芸の道に青春を捧げていく。芸術選奨文部科学大臣賞、中央公論文芸賞をW受賞。1964年元旦、長崎は老舗料亭「花丸」一侠客たちの怒号と悲鳴が飛び交う中で、この国の宝となる役者は生まれた。男の名は、立花喜久雄。任侠の一門に生まれながらも、この世ならざる美貌は人々を巻き込み、喜久雄の人生を思わぬ域にまで連れ出していく。



「妖怪の子預かります」①～⑩巻

廣嶋玲子／著（発行：東京創元社）

ふとしたきっかけで、妖怪の子どもたちをあずかって子守をすることになった少年弥助。最初は知らない人とは口もきけないほどの人見知りだったが、次々とやってくる子妖怪に手こずらされて大さわぎの毎日で、妖怪たちとかかわりいろいろな出来事を経験するうちに、弥助自身もだんだん成長し、人間にも妖怪にも友人ができるいく。

図書室に展示中です。
貸し出し中の場合は、
予約してくださいね。

